

2. お知らせ

- ・ jobexecの制限値の変更と並列ジョブ用デバッグキューyの新設について
- ・ 平成15年度の利用申請受付について

- ・ jobexecの制限値の変更と並列ジョブ用デバッグキューyの新設について

jobexecとは、スーパーコンピュータのTSSで並列ジョブを実行するためのコマンドです。センターでは、jobexecをサポートするために、jobexec専用のPEを4台割り当てています。より多くのユーザがjobexecを利用できるようにCPU使用時間の制限値を下表のように変更します。表の網掛け部分に変更箇所です。また、並列ジョブ用のデバッグキューとしてyを新設しましたので、大いにご利用ください。なお、この変更は、11月5日(火)午前9時30分からです。

スーパーコンピュータ ジョブ種別

	キュー名	使用可能PE数	CPU使用時間		メモリサイズ		経過時間	利用目的
			標準値	制限値	標準値	制限値	制限値	
バッチジョブ	c	1	60分	60分	500MB	2 GB	-	非並列ジョブ
	x	1	1200分	1200分	2 GB	15.5GB	-	非並列ジョブ
	y	2 ~ 4	10分	10分	1 PEあたり 2 GB 7.5GB		-	並列ジョブ
	z	2 ~ 16	600分	600分	1 PEあたり 2 GB 15.5GB		-	並列ジョブ
	ze	17 ~ 32	600分	600分	1 PEあたり 2 GB 15.5GB		-	並列ジョブ
TSS	-	1	60分	60分	500MB	2 GB	-	会話型非並列
	-	1 ~ 8	30分	60分	1 PEあたり 2 GB 15.5GB*		150分	会話型並列

*) 使用PE数が5 以上の場合には、1 台のPEに2 個の仮想プロセッサを割り当てるため、利用できるメモリの最大は、15.5GBの1 / 2 になります。

(以上「速報」No.7 - 14.10.21発行)

・平成15年度の利用申請受付について

平成15年度への継続及び新規・追加・変更・取消の受付期間は、下表のとおりです。

申請種別	所属センターとしての受付期間	第二センターとしての申請コマンド受付期間
平成15年度への継続	平成15年2月3日(月)から	平成15年2月3日(月)から 平成15年3月20日(木)まで
平成15年度新規・追加 変更・取消	平成15年2月12日(水)から 平成15年4月1日(火)から	平成15年4月1日(火)から

【申請方法】

1) 名大を所属センターとする場合の継続について

平成14年度の当センターを所属センターとしている各利用者(科学研究費及び産学連携等研究費による利用のものを除く)の支払責任者あてに、平成15年1月下旬にあらかじめ今年度の情報が出力してある継続利用申請書を送付しますので、各項目を確認(変更があれば朱書きで修正)のうえ、できる限り早く申請を行ってください。

2) 名大を所属センターとして第二センター(他センター)を利用している場合について

平成14年度に第二センターを利用している方で、そのセンターを翌年度も継続する場合は、第二センターとしての受付期限が定められています。コマンド受付期間中に、名大センターのnuccシステムから「第二センターへの登録申請コマンドsinsei2」を使用して継続手続きを行ってください。なお、その場合名大センターの基本負担経費以外に負担金が必要となりますので、継続利用申請書の追加利用負担金見込額の欄に第二センター分の必要経費(基本負担経費を含む)を加算のうえ、記入して下さい。

3) 名大を第二センターとする場合の継続について

名大を第二センターとしたい利用者については、所属センターへ所定の申請を行い承認を得た後、所属センターのコマンド受付期間中に、所属センターのTSSから「名大を第二センターとして使用するためのコマンド」を使用して継続手続きを行ってください。

4) 名大を所属センターとする場合の新規・追加について

平成15年2月12日(水)から受付を開始します。また、申請後に、変更・取消等が生じた場合は、随時受け付けます。

5) その他

第二センターを利用するにあたり、定額制を実施しているセンターが多いため、利用額については充分配慮してください。

【注意事項】

(1) 平成15年度の計算機利用の申請受付期間は、各センターごとで異なります。

申請にあたっては、各センターから発行される広報に充分注意してください。

(2) 平成15年度への継続利用をされる方で、名大センターを第二センターとして利用される方は、平成15年3月20日(木)が受付期限になっていますので、早めに申請を行うようご注意ください。以上の内容を一覧表にまとめますと次表のようになります。あわせて他センターの受付期間も掲載されていますのでご参照ください。

各大型計算機センターの計算機利用申請（種類別）受付期間一覧表

センター名	申請種類別	所属センターとしての 受付期間	第二センターとしての 受付期間
北大 センター	H14年度 新規・追加	～ H15. 3. 28	～ H15. 3. 28
	〃 変更・取消	～ H15. 3. 28	～ H15. 3. 28
	H15年度への継続	H15. 2. 3 ～ H15. 4. 15	H15. 2. 3 ～ H15. 3. 20
	H15年度 新規・追加	H15. 3. 1 ～	H15. 4. 1 ～
東北大 センター	〃 変更・取消	H15年度運用開始日～	H15年度運用開始日～
	H14年度 新規	～ H15. 3. 31	～ H15. 3. 30
	〃 変更・取消	～ H15. 3. 31	～ H15. 3. 30
	H15年度への継続	自動継続	H15. 2. 3 ～ H15. 3. 20
東大 センター	H15年度 新規	H15. 4. 1 ～	H15. 4. 1 ～
	〃 変更・取消	H15. 4. 1 ～	H15. 4. 1 ～
	H14年度 新規・追加	～ H15. 2. 28	～ H15. 2. 28
	〃 変更・取消	～ H14年度最終運用日	～ H14年度最終運用日
名大 センター	H15年度への継続	H15. 2. 3 ～ H15. 3. 14	H15. 2. 3 ～ H15. 3. 20
	H15年度 新規・追加	H15. 3. 3 ～	H15年度運用開始日～
	〃 変更・取消	H15年度運用開始日～	H15年度運用開始日～
	京大 センター	H14年度 新規・追加	～ H15. 2. 28
〃 変更・取消		～ H15. 3. 25	～ H15. 3. 25
H15年度への継続		H15. 2. 3 ～	H15. 2. 3 ～ H15. 3. 20
H15年度 新規・追加		H15. 2. 12～	H15. 4. 1 ～
阪大 センター	〃 変更・取消	H15. 4. 1 ～	H15. 4. 1 ～
	H14年度 新規・追加	～ H15. 3. 3	～ H15. 3. 3
	〃 変更・取消	～ H14年度最終運用日	～ H14年度最終運用日
	H15年度への継続	H15. 2. 3 ～ H15. 3. 20	H15. 2. 3 ～ H15. 3. 20
九大 センター	H15年度 新規・追加	H15. 3. 3 ～	H15年度運用開始日～
	〃 変更・取消	H15年度運用開始日～	H15年度運用開始日～
	H14年度 新規・追加	～ H14年度最終運用日	～ H14年度最終運用日
	〃 変更・取消	～ H14年度最終運用日	～ H14年度最終運用日
国立情報 学研	H15年度への継続	H14.12中旬～ H15. 3. 26	H15. 2. 1 ～ H15. 3. 20
	H15年度継続の変更・取消	H15. 1. 6 ～ H15. 3. 26	H15. 2. 1 ～ H15. 3. 20
	〃 新規・追加	H15. 1. 6 ～	H15. 4. 1 ～
	〃 新規の変更・取消	H15. 1. 6 ～	H15. 4. 1 ～
北大 センター	H14年度 新規・追加	～ H15. 2. 28	～ H15. 2. 28
	〃 変更・取消	～ H14年度最終運用日	～ H14年度最終運用日
	H15年度への継続	H15. 2. 1 ～ H15. 3. 20	H15. 2. 1 ～ H15. 3. 20
	H15年度 新規・追加	H15. 3. 8 ～	H15年度運用開始日～
国立情報 学研	〃 変更・取消	H15年度運用開始日～	H15年度運用開始日～
	H14年度 新規・追加	～ H15. 3. 27	～ H15. 3. 27
	〃 変更・取消	～ H15. 3. 27	～ H15. 3. 27
	H15年度への継続	自動継続	H15. 2. 1 ～ H15. 3. 20
国立情報 学研	H15年度 新規・追加	H15. 4. 1 ～	H15. 4. 1 ～
	〃 変更・取消	H15. 4. 1 ～	H15. 4. 1 ～

阪大センターは、平成14年度年度末処理日は、3月27日、28日を予定しています。

(以上「速報」No.10 - 15. 1. 22発行)